

お客様各位

シャシフレーム亀裂のリコール

2011年7月28日、SH099型、SH105型、SK099型高所作業車の一部の車種について、下記内容のリコールを国土交通省へ届出しました。

お客様には、大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます

<リコールの概要>

1. 不具合の内容

高所作業車の架装において、シャシスペーサの形状が不適切なため、シャシフレームへ取り付けの栓溶接の位置がシャシフレームフランジ端面に近いものがあります。そのため、高所作業をするためにアウトリガをセットした際、キャビン等の荷重がシャシフレームに加わり、当該作業の繰り返しによりシャシフレームに亀裂が発生し、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、シャシフレームが折損するおそれがあります。

2. 改善措置の内容

シャシフレームを点検し、亀裂があるものは補修をします。

また、前側シャシスペーサを対策品に交換します。

3. 対象車両

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数
いすゞ	U-NKR66EPN KC-NKR66EP	エルフ	NKR66E-7402635~NKR66E-7502689 平成5年6月4日~平成9年3月29日	1,625
ニッサン	KC-AKR66EP	アトラス	AKR66E-7741249~AKR66E-7745686 平成7年8月9日~平成8年10月31日	141
ニッサン ディーゼル	KC-BKR66EP	コンドル	BKR66E-7741794 平成8年7月17日	1
	(計4型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) (平成5年6月4日~平成9年3月29日)	(計1,767台)

(ご注意)

- ・対象車の含まれる車体番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。
- ・対象車の製作期間はご購入の時期とは異なります。

4. お客様へのお願い

今回の修理作業は、いすゞ自動車(株)のリコールと同時に実施させていただきます。対象となるお客様には、最寄りの各シャシメーカー販売店より日程調整をさせていただくとともに、ダイレクトメールで別途ご案内をさせていただきます。

<連絡先>

ご不明な点やご質問等がございましたら、下記までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

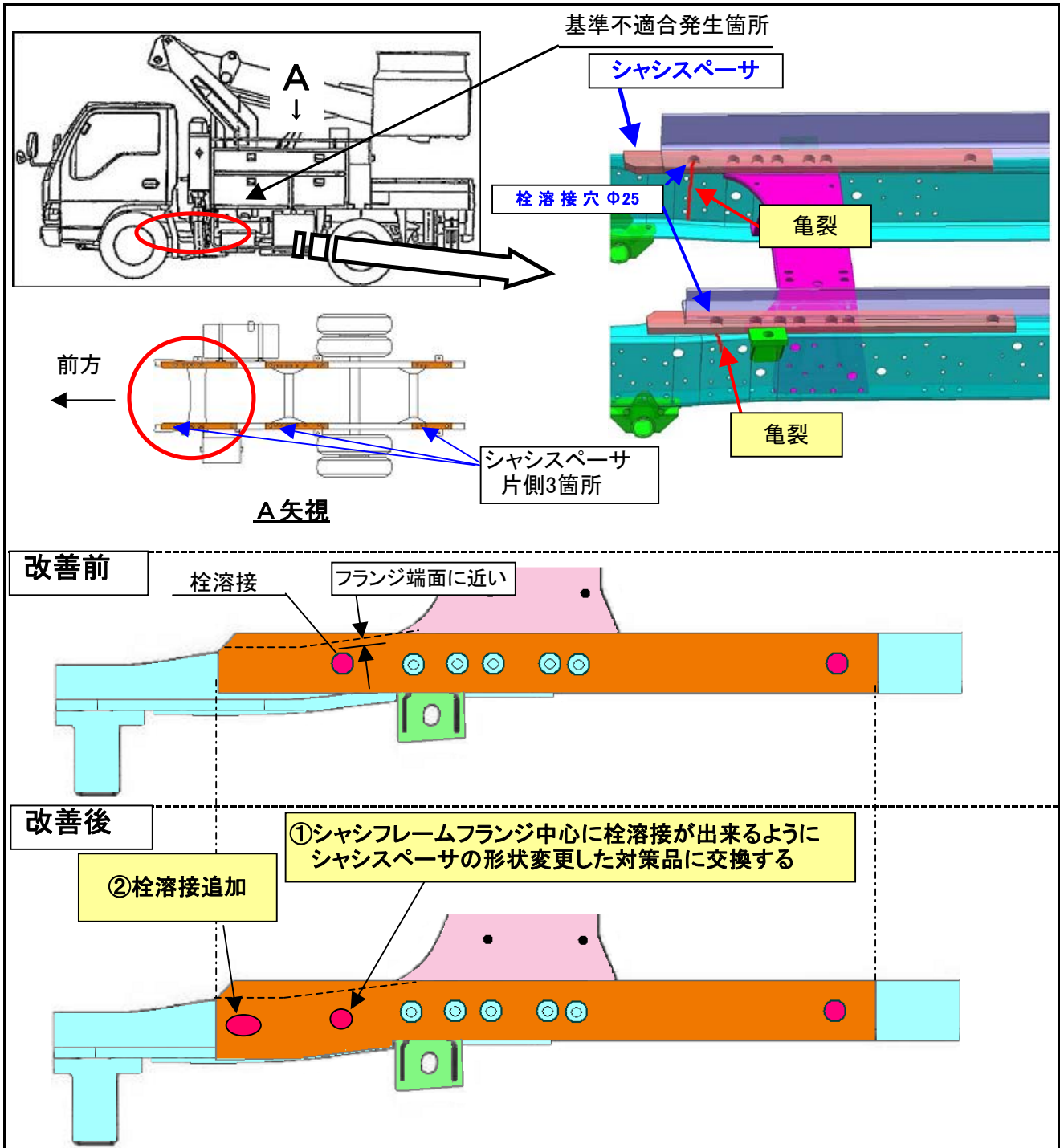
お客様地区	弊社拠点 郵便番号	住所	電話
北海道	北日本支店・北海道 〒063-0834	札幌市西区発寒14条4-2-70	011-665-1301
東北	北日本支店 〒983-0035	仙台市宮城野区日の出町3-4-8	022-236-0421
関東	東京支店 〒338-0014	さいたま市中央区上峰1-15-4	048-852-1101
中部	名古屋支店 〒459-8001	名古屋市緑区大高町丸の内70-1	052-621-2290
北陸	名古屋支店・北陸 〒930-0177	富山市西二俣354	076-434-2181
関西	大阪支店 〒532-0027	大阪市淀川区田川3-9-56	06-6307-4555
中国	中四国支店 〒739-0151	東広島市八本松町10852-57	082-429-2011
四国	中四国支店・四国 〒769-0102	香川県高松市国分寺町国分59-7	087-874-0808
九州	九州支店 〒811-2207	福岡県粕屋郡志免町南里2-26-1	092-935-7693

さいたま事業所

〒338-0014 さいたま市中央区上峰1-15-4

048-852-1104

改善箇所説明図



高所作業車の架装において、シャシスペーサの形状が不適切なため、シャシフレームへ取り付けする栓溶接の位置がシャシフレームフランジ端面に近いものがある。そのため、高所作業をするためにアウトリガをセットした際、キャビン等の荷重がシャシフレームに加わり、当該作業の繰り返しによりシャシフレームに亀裂が発生し、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、シャシフレームが折損するおそれがある。

改善内容

全車両、シャシフレームを点検し、亀裂があるものは補修をする。
また、全車両、前側シャシスペーサを対策品に交換する。

識別：キャブ後方左側のアウトリガに緑色の識別ペイントを塗布する。